

■ 北口駅前広場検討(案)

1. 基本的考え方

- ・ 国立駅の南北自由通路の正面に広場空間を配置します。
- ・ 歩行者による道路横断の安全性を高めるため、横断距離を短くします。

2. 歩行者空間の考え方

- ・ 北口駅前広場には、南北自由通路、南口駅前広場と一体的に賑わいや憩いのスペースとなる広場空間を設けます。
- ・ 南北自由通路の正面は、北口商店街との関係も強いため、通過するだけでなく、憩い、活動等も可能とします。

3. 交通環境の改善の考え方

- ・ 北1号線(駅前広場から3・4・10号線までの空間)は東向き一方通行とすることを検討中です。
- ・ 駅前広場の交通機能は現状を維持し、南北自由通路の正面からは外して車両を配置します。
- ・ これにより、歩行者と自動車交通の安全な分離を図ります。
- ・ バス利用者等に寄る道路横断を防ぐため、植栽や横断防止柵などの設置について検討していきます。



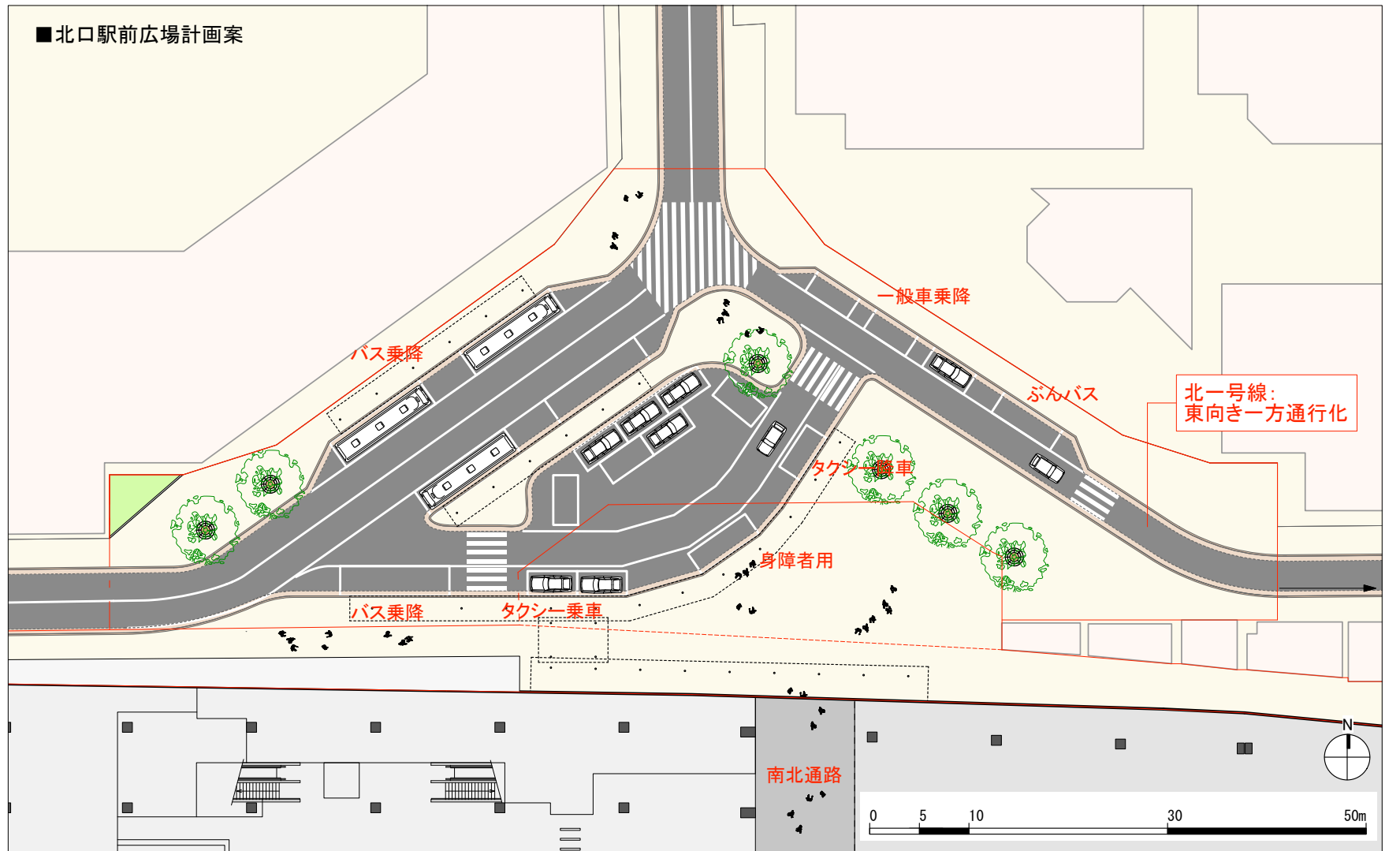
北1号線を見る



交差点部分



全景鳥瞰



北側から見る